

若い瞳

うるま市立
平敷屋小学校
幼稚園

発行
校長
高良孝志

平成28年度がスタートしました。

元気な声が校庭に響いています。

志を高く

新年度がスタートしました。

昨年度は、本校の教育活動にご理解とご支援を賜りまして誠にありがとうございました。今年も、教職員一同、子ども達のために誠心誠意努力いたします。保護者や地域の皆様、関係者の皆様、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。先日、全国放送のニュースで、社会人

1年生が「人の為に役に立つ仕事がしたい」「お世話になった方々や両親に感謝し、地域のために頑張ります」などと答えていました。「高い志」を持ちきちんと将来を見据えている姿に心を打たれました。

さて、年度が改まり子ども達は、それぞれに気持ちを新たにしています。子ども達のもっている

「夢」や「希望」そして「目標」を口に出して言うことは、決意を実行に移すのだという意味で大切です。しかし、その為に必要なことがあります。それは、親や教師、つまり私たち大人自身が「夢」や「希望」「目標」を持つということですね。そして、子ども達の前で語るということです。

残念なことですが、多くの子ども達が世間の生活の厳しさや保護者の仕事の大変さは耳にしても将来のことについて語り合うといったことがほとんどないのが現状のようです。家族みんなで食事をしながら

校歌を歌う

赤道小学校より4月1日、校長として就任しました、高良孝志といたします。勝連小・赤道小を歴任、校長職としては三校目となります。

4月7日（木）に就任式・始業式が行われ、始業式で子ども達が校歌を歌ってくれ、大きな声で元気よく歌う子ども達の純粋さと校歌のすばらしさに胸が熱くなりました。新任校長として保護者・地域と連携し、信頼される学校づくりに頑張っています。よろしくお願いします。

それを叶えていくために一生懸命に生きるこの大切さを知ることでしょう。

「志を高く」持たせるということですが、志を持つには、その実現の為に、健康で体を鍛え、優しさを持ち、勉強も頑張るといふ事が分かるはずですが、それが意欲になります。そして、その後は、現実を正しく認識させ、好ましくない言動にはブレーキをかけさせながら、そっと背中を押してあげること。さらに、一つでも多くのプラスの「言葉」を送ってやることです。私たち全ての大人が「子ども達一人一人が未来に光を見

付けてほしい」、そんな願いを持ちたいものです。「夢」を持ち、語れる大人に

入園式と入学式

4月6日の幼稚園入園式が行われ49人の園児が元気に入園式に参加しました。また、8日は小学校の入学式が行われ、30人の新1年生が笑顔で小学校の仲間入りをしました。

入園式と入学式でも園長・校長として保護者の皆様にお願ひしたのは「登下校の安全」です。そして基本的な生活習慣である「早寝・早起き・朝ご飯」です。きちんと睡眠の取れていない子は、授業に集中できません。そして、朝ご飯を取らないで登園・登校した子は、集中力に欠けます。どうかこの二つ

学校の仕組み【免許編】

学校について以外と知らないことが多いと思います。数回に分けて学校の仕組みなどをお伝えします。まずは学校は勉強をするところですがその指導をするのが教師「先生」ですね。では教師はどうすればなるのか、それは四年制大学や

短期大学そして通信制の専門学校等で教員免許状を取得します。また、中学校や高等学校は教科（例えば国語や音楽など）の免許状の種類があります。

免許状にも種類があります。

あり、小学校・中学校・高等学校・養護教諭に分かれます。国でも難関だと言わ

て立っている方法です。



もちろん平敷屋小学校の全職員教員免許を持っています。

「私の誓い」などといった堅苦しい話ではなく、自らが子ども達の頃に抱いていた「夢」そして、大人になって今持っている「希望」や「目標」について語ることで、子ども達は

一人一人が未来に光を見

を確実にご家庭でも配慮をお願いします。

